

平成30年度 静岡市・静岡県総合防災訓練

1 目的

大規模地震が発生した場合に、静岡市における被害を最小限に防ぐことができるよう、実践的な総合防災訓練を実施することにより、自主防災組織、消防団等の協働による「自助」「共助」の防災力を一層高めるとともに、静岡市・県と防災関係機関が連携した「公助」による救援体制を確認する。

2 主催 静岡市、静岡県

3 日時 平成30年9月2日（日） 午前8時30分から午前12時00分まで ※一部、9月1日（土）から

4 テーマ 災害に強く 安心・安全に暮らせるまちにしよう！ ～自助、共助、公助による災害対応力の強化～

5 重点項目及び主な訓練概要

（1）広域連携による受援訓練

・緊急物資輸送訓練【スライド2】

場所 駿河区：ツインメッセ静岡ほか

内容 国などから送られる救援物資の受入搬出訓練をトラック協会や倉庫協会などの民間団体の協力を得て実施

・救出・救助訓練

場所 駿河区：中島浄化センター、清水区：清水港

内容 県警・消防・自衛隊・海上保安庁などによる救出救助訓練を実施

・医療救護搬送訓練【スライド3】

場所 市内災害拠点病院等

内容 発災後の初動体制、傷病者の受入訓練を実施

（2）官民連携による協働訓練

・遺体措置訓練【スライド5】 ※9:50～ 市長視察予定

場所 葵区：中央体育館

内容 医師会、歯科医師会、県警と検視や身元確認、遺族対応などの訓練を実施

・災害ボランティア本部運営訓練【スライド4】

場所 葵区：番町市民活動センター

内容 市社協や災害ボランティア団体と災害ボランティア受け入れや活動先の調整などの訓練を実施

【裏面に続く】

- ・ 応急危険度判定訓練【スライド6】

- 場所 市内救護病院ほか

- 内容 民間建築士などの協力を得て被災後の建物が使用できるかの危険度判定を行う訓練を実施

(3) オクシズからしずままでの地域の特性に応じた訓練

- ・ 孤立集落対策訓練【スライド7~8】

- 場所 葵区：与一ヘリポートほか

- 内容 山間地域を対象に、航空機による支援活動などの対策訓練を実施

- ・ 避難所協働訓練【スライド10】 ※9月1日~

- 場所 駿河区：中島中学校

- 内容 地域による避難所運営宿泊訓練を実施

- ・ 災害実働訓練【スライド11】 ※10:40~ 市長視察予定

- 場所 駿河区：中島浄化センター

- 内容 地域による災害対応訓練を実施

- ・ 津波避難誘導訓練【スライド13~14】 ※8:30~ 市長視察予定

- 場所 清水区：JR清水駅周辺ほか

- 内容 観光客や外国人旅行者なども対象にした避難誘導訓練を実施

6 参加機関

自主防災組織、消防団、静岡県警察本部、静岡市消防局、自衛隊、在日米軍、清水海上保安部、国土交通省中部地方整備局、学校、漁業協同組合、医療機関・団体、ライフライン各社、地域の法人・団体、トラック協会、建設関係団体、ボランティア団体ほか